



## 勉強は未来への「貯金」

はじめまして、高殿教室で昨年から個別指導を担当させていただいております、寺田夏依と申します。私自身も中学生時代同じ教室で過ごしたこともあり、生徒の皆さんの頑張りを懐かしい気持ちとともに見させていただいております。自分が中学生だったころを思い出すと、正直に言うともあまり勉強が好きではありませんでした。小学校の頃より学ぶ内容が難しくなり、「何のために勉強しているのか、この知識はいつ使うのか」と思うこともよくありました。内申点や受験のために勉強していましたが、それがどう将来につながるのかという道筋が見えないまま勉強することはつらかった記憶があります。だから今回は、私が大学にまで進学するうえで感じた、勉強の大切さについてお話させていただきたいと思います。

私は現在、グローバル文化学科という場所で世界中色々な国の歴史的背景や考え方や生活の違い、それぞれの国が抱える問題について学んでいます。今各国で起こっている戦争や紛争、環境問題や貧困問題などニュースの中のように感じる出来事を歴史的、国際的観点から捉える授業です。

その中で強く感じたのが「中学校で習った経験が今につながっている」ということです。定期テストのために暗記する歴史は、年号や出来事を覚えることが中心で暗記ばかりに感じている人も多いと思います。しかしながら歴史というのは人が作り上げてきた物語なので、その出来事の裏側にはちゃんとした人の考えがあって意味があります。大学では、出来事の暗記ではなく「なぜそれが起こったのか」「その選択は正しかったのか」などを考えます。

その際に必要になってくるのが、中学校で習う基礎的な知識と物事を筋道立てて考える力です。国語で文章に込められている意味を探したり、数学で問題の解き方などを試行錯誤したりすることで皆さんが

答えのない問いに対して考え抜く力を養うことができます。昨今AIの普及が急速に進んでいる中、この考え続ける体力と思考力はとても大切だと私は思います。

中学校の勉強は、すぐに役に立つように見えないこともあると思います。でも、将来どんな道に進んだとしても、学んだ知識を基にして考え、自分なりの答えを導き出す力は必ず必要になってきます。大学進学をして初めて、決められた答えではなく知識をもとに考えた自分なりの答えを出すことを求められ、「中学校時代の努力は点数のためだけじゃなかったのだな」と実感しました。今はまだびんと来なくても、毎日何かに真剣に取り組む、努力を積み重ねることはたとえ結果が伴わなくても確実に自分の力になります。

勉強をすることは自分の将来の可能性を広げることだ、と私は大学に進学し、大人になる過程で学びました。思う存分勉強できるのは学生のうちだけなので、今のうちにたくさん勉強しておくことと未来の自分への大きな貯金になるのではないかなと思います。

## グレンのちょっとイイ話

TEACHER'S VOICE グレン オリバー サントス(今福学童)

### 走るために必要なもの

近年、特に日本では多くの車が道路を走っています。技術の進歩により、車はガソリンだけでなく、電気でも走るものも増えてきました。携帯電話のように、車も充電できる時代になりました。本当に素晴らしいことですね。

しかし今日は、車のモデルや種類についてではなく、とても大切な機能である「止まる力」についてお話したいと思います。車は速く走り、加速が良いことも魅力の一つですが、私たちが安心してスピードを出せるのは、「必要なときにきちんと止まれる」と信頼しているからです。もし止まる力がなければ、大きな事故につながってしまいます。

この「止まる力」は、私たち人間にとっても同じことが言えるのではないのでしょうか。私たちは行きたい場所へ行き、必要なものを買ひ、さまざまな

目標に向かって進むことができます。しかし、立ち止まって考える時間、つまり“心の制動力”がなければ、それは止まることのできない車のようなものです。思わぬトラブルにつながることもあるかもしれません。

だからこそ、振り返りや深く考える時間はとても大切です。忙しい毎日の中で、少し立ち止まり、自分自身について考える時間を持ったことはありますか。まだの方は、ぜひそのような時間を作ってください。きっと価値のあるひとときになると思います。

さて、車といえば、来年度より今津エリアの開智学童では送迎用のサービスカーを導入いたします。とてもカラフルなデザインで、学童のロゴやかわいらしいキャラクターが描かれているため、

道路でもすぐに見つけていただけたらと思います。写真もあわせて掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

子どもたちが安心して乗車できるよう、安全管理には十分配慮してまいります。そして車の点検だけでなく、私たち職員自身も“心を整える力”を大切に、常に落ち着いて計画・判断ができるよう努めてまいります。

そして最後に、少し安心して笑っていただければと思います。どうぞご心配なく！送迎車は定期的に点検・整備を行っており、安全面は万全です。暴走するのは車ではなく、子どもたちの楽しいおしゃべりと笑い声だけです。ご安心ください。

もし街中でサービスカーを見かけましたら、ぜひ「こんにちは」と手を振ってくださいね。私たちも安全を確認してから、笑顔で手を振り返します！



# Growing

March 2026  
Vol. 162  
毎月10日発行

【本部】  
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201  
TEL.06-6939-0008

【今福教室】  
城東区今福西 2-9-20  
TEL.06-6934-4662  
【諸口教室】  
鶴見区諸口 4-14-9-1F  
TEL.06-6912-3984  
【今津教室】  
鶴見区今津南 1-6-2-1F  
TEL.06-6167-9722  
【高殿教室】  
城東区成育 5-22-10-2F  
TEL.06-6786-1008  
【エニグマ】  
中央区谷町 9-4-5-3F  
TEL.06-6777-1563  
【カイコ】  
城東区今福西 3-4-9  
TEL.06-6180-6565

【今福第2教室】  
城東区今福西 2-16-8  
TEL.06-6931-2000  
【関目教室】  
城東区関目 4-6-17-2F・3F  
TEL.06-6934-8117  
【古市教室】  
城東区古市 3-21-8  
TEL.06-6931-0467  
【カイチ予備校】  
城東区今福西 1-10-17  
TEL.06-6935-2220  
【万緑会】  
天王寺区上本町 6-9-10-3F  
TEL.06-6772-5011



高木 秀章(塾長)

## 努力が実を結ぶ春に

### — 私立合格報告とカイチの新たな挑戦

2月上旬から中旬にかけて、小学受験や私立高校・大学の結果が出ました。詳しくは挟み込み資料に掲載しましたが、生徒の皆さん、そしてご家族の皆様、本当にお疲れ様でした。

小学受験では、万緑会始まって以来の最高となる国立小学校に5名の合格。高校入試は、過去最高の昨年を上回る実績で、最難関校への多数の合格に加え、待生生として合格する生徒も多数出ました。そして何よりうれしいのは、全員が無事合格できたこと。皆さん、本当におめでとうございます。

大学受験では、関関同立が17名、産近甲龍が19名、さらに大阪歯科大学、立教大学にも合格者が出ています。今年は諸口予備校で3年間通塾している生徒達の初めての受験となりましたが、しっかり結果を出してくれています。蒲生校の時もそうでしたが、やはり大学受験は高1からコツコツ進めることで結果がでることがよくわかります。

昨日、授業が終わり駐輪場で中3生が「赤本にコメントください」と来てくれました。中3担当ではない私に声をかけてくれたことも嬉しかったのですが、みんなからのコメントがびっしり書き込まれた、使い込んだ赤本を見ると、「本当に頑張っているんだな」と感じて、グッときました。



公立入試まであと2週間。いつも、私がそろばんを教えていると4時過ぎから教室の隅に自習の受験生たちがやってきて座り始めます。そろばんの指導を横目に、途中からは自習生の人数がそろばん生より増えて、ここがそろばん教室なのか自習室なのかわからなくなる時もあります。この時間の自習室が確保できず、受験生達には本当に申し訳ないのですが、みんな集中して黙々と頑張っている姿が印象的です。

「今の若者は無気力だ」とテレビをはじめ様々な所でよく聞きますが、決してそんなことはありません。みんな不安な気持ちとしっかり向き合って頑張っています。

「受験のように若者を追い込むことはダメ」という風潮にも、私は違和感を覚えます。受験は自分の意思と力で自分の進路を決める大切な節目です。親や家族の見守りの中で、目標に向かって粛々と努力し、各自の道へ進んでいく。受験は、子供達が自立し大人に向かう上での大切な機会を与えてくれます。

どうか、当日の答案に日々の努力を出し切ってくれますように。最後まで体調を崩さず、諦めず、走り抜けてくれることを祈ります。

カイチでは3月11日より新年度がスタートします。

今年度は、今福・関目で大好評の「かいち学童」を今津でもオープンいたします。すでに7名の子どもたちが通塾してくれていますが、今津は小学校から距離が遠いこともあり、小学校から学童まで車での送迎を実施しています。今津エリアでは、ルイージ先生とグレン先生のイラストが入ったかわいい車が走りまわりますので、見かけた時は、手を振ってあげてください。



▲今津学童ではルイージ先生とグレン先生の似顔絵が乗った車が走っています。

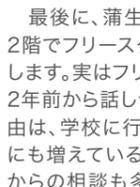


▲谷町9丁目駅6番出口東にすぐの上汐中央ビル5階。



▲新教室、カッコイイです！

また、谷町9丁目にある中高一貫校専門塾エニグマの塾生数が100名を超え、3月1日より広くてきれいな教室に移転開校しました。受験と移転が重なり、教室長の富田先生は本当に大変そうでしたが、生徒達が気持ちよく通ってくれるように、富田先生なりに「映え」を意識した教室になるよう頑張ったようです。富田先生の頑張りが報われるかどうかはエニグマ生のジャッジにお任せます。



▲カイコベ蒲生校2階のフリースクール風コベ。内装がメチャクチャ素敵です！

最後に、蒲生4丁目にあるカイコベ2階でフリースクール「風コベ」を開校します。実はフリースクールについては2年前から話し合ってきました。その理由は、学校に行けなくなる子があまりにも増えているからです。保護者の方からの相談も多く、「何とかしたい」という思いが募っていました。文科省の調べでは、中学生の15人に1人が学校に行けていないとの報告もあり、もはや特別なことではありません。カイチでは、塾で培ってきた学習・受験指導のノウハウと、学童で培ってきた「居場所づくり」のノウハウを組み合わせ、子供達の新たな居場所づくりに取り組みたいと考えています。

今年度も皆様のおかげで、たくさんのお入学を迎えて新年度を迎えることができました。まだまだ未熟で、お叱りを受けることも多い私達ですが、精進して努力を重ねて参ります。どうかよろしくお願ひいたします。

■3月11日(水)は公立入試です。受験生の皆さんガンバレ！

■3月12日(木)は公立受験採点会&茶話会を行います。中3生是非参加してください。

■3月19日(木)は公立入試合格発表日です。

■3月23日(月)～4月4日(土)でカイチ予備校の春期講習を実施します。高1は無料とさせていただきますので是非ご参加ください。

■3月18日(水)～4月7日(火)は小・中学部の春期集中授業と春期講習を実施します。詳しい時間割は授業内で配布します。

■開智総合学院とカイコベ(カイチ予備校・エニグマ・かいち学童は除く)は4月1日(水)～4月4日(土)は春休みです。

# Focus



## CLASSROOM REPORT 教室レポート

### 個別でも「開智イズム」は譲れない!!

山本 真義 (カイコベ諸口校)



▲最近のカイコベ諸口校。生徒数は、この一年間で3倍増です!

私がこの記事を書いている2月22日。その前日、2月21日は、「9時間自習」がありました。開智に通う中学生の皆さんは、もちろんご存じ、9時間自習。定期テスト直前の土曜日、みんなで塾に缶詰めになって、9時間みっちり勉強します。

もともとは、開智の集団指導において生み出されたシステムですが、カイコベにも導入しています。自習スペースは、集団指導の教室と同じように机を並べているので、自然と、集団クラスのような雰囲気が出ます。



▲励む生徒たち。全員が真剣です。

一般的な「個別指導っぽさ」を求めるならば、もっとスペースを空けたり、時間帯を分散させたり、やり様はあります。そもそも、団体行動であるこのシステムを導入しないという選択肢もあります。ですが、あえて集団クラスと同じ雰囲気が出るやり方で、実施をしています。

それは何故か。

「個別指導っぽさ」ではなく、「開智らしさ」を優先しているからです。

ここで言う「開智らしさ」とは、複数人が、自覚をもって同じ行動を取ることで生まれる、強い一体感のことです。これは、開智の集団指導において育まれたものであり、一般的な個別指導の性質とは対照的です。個別指導に組み入れるのは、もしかしたら、歪なことなのかも知れません。ですが、だからこそ、他の塾にはない価値になる。私はそう信じています。

生徒たちのほとんどは、長時間に渡ってみんなで自習をやり遂げるこのイベントを、テスト前の恒例行事として、違和感なく受け入れています。そして、ここでの追い込みを、テストの点数アップに繋げています。

もちろん、個別指導には、集団指導にない長所もあります。特に、個々のスケジュールに合わせて時間割を組める点は、部活や習い事で時間的な制約がある生徒にとって魅力的な要素です。そういった個別指導の良さは活かしつつ、せっかく「開智の個別指導」なのだから、集団指導の良さも活かす。それが、私が実現したい個別指導です。



▲9時間自習の名物、お弁当。頑張った分おいしくなります!

最近、私が気に入っており、生徒たちや保護者様と話す際に使っているフレーズがあります。それは、「勉強はしんどいけど頑張る」です。勉強は、出来なかったことを出来るようにする作業であり、当然、しんどいものです。ですが、そこには間違いなく達成感があります。得るものがあり、きっと、楽しくもあります。個別指導のキャッチフレーズによく使われる「自分のペースに合わせて」と、「しんどいけど頑張る」の、良い塩梅を、生徒たち一人ひとりに合わせて見つけていきます。

この日は、9時間自習以外にも、この春からスタートした「中学入試対策授業」があり、「春期講習」の面談があり、そして「通常授業」がありと、盛沢山な一日でした。間違いなくしんどかったのですが、振り返ると、ずっと頑張った良い一日でした。生徒たちが頑張れるように、まず先生が頑張る。それが、開智の流儀だと思っています。



▲小1から中3まで通っています。小学生が頑張る姿に山本先生もニコリ。

# Education



## KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

### 公立入試を頑張った受験生の様子と新中3生へのエール

辻田 衣里 (今津教室)

みなさん、こんにちは。今津教室の辻田です。いま、この記事を書いているのは2月末で、まもなく公立の一般入学者選抜の試験日3月11日(水)を迎えようとしています。特別選抜を受けた子も、試験は終わりましたが結果発表まで落ち着かない日々であると思います。

今回はそんな、公立試験を頑張っている中学3年生の様子や、また来年に向けての新中3生に向けてのエールをお届けできればと思います。

#### 〈公立直前模試〉

カイチでは公立対策として、毎週土曜日の9時から、本番と同じ時間配分で演習する公立直前模試が行われます。その結果をもとに、また内申点も踏まえて合否判定が行われ、合格ラインとの点差も具体的に見えます。時には厳しい現実を見せられることもあります。負けずに来週の模試に向けて、自習室でやり直しに励む姿はさすがカイチ生です。

#### 〈公立入試特有の記述〉

公立入試になると、自分の考えを筋道立てて書く力が求められます。国語では約300字もの記述があります。最初のころは、教室で「何を書けばいいのかわからない。」と途方に暮れている子の姿も見かけました。しかし先生のアドバイスを受けて、どんどん書く力をつけていき、今ではみんな頻繁に、添削の依頼をしています。英語でも長い英作文があったり、理科・社会でも文章で答える問題があります。

また数学であっても、証明や、求め方の問題とあって、なぜその答えに至ったのかの経緯を書く



▲公立直前模試の結果発表。合否判定が出ると、やはり緊張感はかなり出ます。



▲私立入試後も、公立対策にはげむ中学3年生。ラストスパートです!

があります。これが一問6~8点あって、やはり点数は取っていききたいところです。答えがあっていたとしても、説明不足であると減点されることもあります。

例えば中学2年生でいうと、一次関数の難しい問題で、答えを出すのに座標が分からず、自分で文字を置いて、式を立てて解く問題があったりしますよね。その場合は、必ず「この座標を〇〇とおく。(例えば、「tとおく。」みたいな)」という一言がなければ、減点になります。自分では、分かっていても他の人からみたらって何のこと?みたいな感じになってしまふんですね。このように第三者にも分かるように、論理的に自分の考えをまとめる力が必要になってきます。私も、たまに日々の会話でこの「tとおく。」のような大切な前提の一言を省いて、話してしまふ伝わらないことがあります。記述を通して、伝える力を鍛えるのはとても大切なことであると思います。

#### 〈この中学3年生という1年間での成長〉

中学3年生は私立入試が終わると、公立入試に向けて、特進・標準のクラス分けから、B問題やC問題のように、問題ごとで別れて対策授業が行われます。

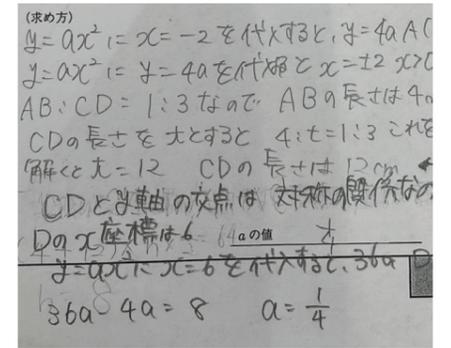
私はいま、数学B問題の対策授業に入っていますが、生徒たちの成長に非常に驚かされました。というのも、前年度は中学2年生全体の数学を担当しており、今年度は中学3年生に関しては標準クラスの数学を担当していたのですが、対策授業で約一年ぶりに教える子がいて、その子たちの成長に圧巻されました。「え?こんな難しい問題、普通に解いてるん!?!」といった感じです。今でも、その子

ちが2年生の時の講習会の授業をよく覚えていません。テキストを解きながら、「数学ってほんまに難しい〜。苦手や〜。」とよく嘆いていました。でも今では、「最近数学って楽しいから、好きやねん。」と言って、どんどん難しい問題も点数を取っています。1年間でここまで成長できるんですね。きっと、相当な努力を積み重ねてきたのだと思います。2年生から3年生まで引き続き見ていた子も、いつの間にか進んで居残りをしたり、自習に毎日来るようになったり、本当に成長したなと感じます。当日は、ただ自分の全力を出し切れることを願っています。中学3年生の皆さん、お疲れ様でした。

#### 〈新3年生へのエール〉

さあ、いよいよ皆さんが受験生の番です! これから、めっちゃしんどいこともあると思います。出来ることならずっと楽に過ごしたいですが、人生ここはなんか頑張らないといけなくてタイミングがあります。(私もそんなに人生経験は豊富でないのですが、ありました。)受験や将来のことを考えると、不安に思う人もいます。そういう人は1日10分でいいので、毎日ウィニングの計算問題をやってください。英単語でも漢字でも、理科・社会の暗記でもいいです。10分がしんどければ、まずは5分から。どうしても出来なかった日は1問でもやってください。また1日出来なかったらといって、諦めないでください。1問からでもいいので再開してください。習慣は必ず力になり、自信になります。

私も頑張ります。一緒に頑張ってみよう!



▲求め方の問題です。配点が大きい分、結構書くスペースもあります。